

ソプラノ
Soprano

森 麻季★

Maki Mori★

合唱 Chorus

京響コーラス◆

Kyoto Symphony Chorus◆

第681回 定期演奏会

The 681st Subscription Concert of
the City of Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

指揮

Conductor

原田 慶太楼

Keitaro Harada

フライデー・ナイト・スペシャル Friday Night Special

2023

8/18金

フライデー・ナイト・スペシャル

午後7時30分開演 (午後6時30分開場) (休憩なし・約1時間プログラム)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Fri, August 18, 2023 / 7:30PM <Friday Night Special>

Kyoto Concert Hall

about 1 hour with no intermission

ヴェルディ：歌劇「アイダ」から「凱行進曲とバレエ音楽」◆

マエストロ原田と森麻季の音楽談義

ストラヴィンスキー：歌劇「道楽者のなりゆき」から「トムからは何の便りもない」★

ボロディン：歌劇「イーゴリ公」から「ダッタン人(ボロヴェツ人)の踊り」◆

Verdi: "Aida", opera - Triumphal march and ballet music◆

Musical Conversation with Maestro Harada & Maki Mori

Stravinsky: The rake's progress, opera - "No word from Tom"★

Borodin: "Prince Igor", opera - Polovtsian Dances◆

原田慶太楼と森麻季、
そして京響コーラスによる
華やかなプログラム

bella voce!

フライデー・ナイト・スペシャル ① いつもと違う!

～気軽にオーケストラ・サウンドが楽しめる、
それが「フライデー・ナイト・スペシャル」!～

- ・夜7:30開演なので、仕事帰りにも行きやすい!
- ・休憩なし、約1時間のプログラムで早く終演!
- ・土曜日公演とは違う親しみやすい曲のセレクトで、
②・③2日間とも楽しめる!
- ・リーズナブルな料金設定で来場しやすい!

開演前 (午後7時ごろから) は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

入場料 2023.6/23金から発売 8/18金公演 フライデー・ナイト・スペシャル

S 4,000円 A 3,500円 B 3,000円
C 2,000円

「U22」(当日残席がある場合のみ発売)
S 1,500円 A 1,000円 B 500円 C 500円

※22歳以下のお客様が対象です。開演1時間前から
発売(当日券売場にてお問い合わせください)。電話
や窓口での事前予約はできません。席種は選べま
すが、座席指定はできません。ご購入及びご入場の際
には年齢の確認できる証明書をご提示ください。

チケットご予約

- ・京都コンサートホール (075)711-3231
- ・ロームシアター京都 (075)746-3201
- ・24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2e-get.jp/kyoto/pt/>
- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード227-672
- ・ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード53586

◆本公演は京都コンサートホールによる新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドラインに従って開催します。
詳細はホールHPをご覧ください。 <https://www.kyotoconcerthall.org/>
◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075)222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075)711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

ROHM
SEMICONDUCTOR

第681回定期演奏会 京都市交響楽団

The 681st Subscription Concert of フライデー・ナイト・スペシャル Friday Night Special the City of Kyoto Symphony Orchestra

飛ぶ鳥を落とす勢いの活躍で世界を駆け巡る指揮者 原田慶太楼が、昨年度のスプリング・コンサートで見事な歌唱を繰り広げた森麻季をゲストに迎えての定期演奏会です。「bella voce!」と題したこのプログラムでは、声楽とオーケストラの魅力を存分に味わっていただけます。オープニングは、京響コーラスとともにサッカー・ワールドカップで使われる有名なフレーズのヴェルディの歌劇「アイーダ」から「凱旋行進曲とバレエ音楽」を演奏します。続いて、森麻季による独唱でストラヴィンスキーの歌劇「道楽者のなりゆき」から「トムからは何の便りもない」をお聴きいただき、エンディングは再び京響コーラスとの共演で、ボロディンの歌劇「イーゴリ公」から「ダッタン人（ポロヴェツ人）の踊り」で盛り上がり、コンサートを華やかに締めくくります。原田慶太楼の優雅でキレイのいいタクトをお楽しみください。



©MASATOSHI YAMASHIRO

指揮 Conductor

原田 慶太楼 Keitaro Harada

欧米を中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。東京交響楽団正指揮者。シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、ジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。オペラ指揮者としてアリゾナ・オペラやノースカロライナ・オペラ、シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場でも活躍。2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、13年ブルーノ・ワルター指揮者プレビュー賞、米国ショルティ財団キャリア支援賞6度、23年には日本人初となるトップのコンダクター賞を受賞。09年キャッスルトン・フェスティバルにロリン・マゼールの招待を受けて参加。11年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFに参加。1985年東京生まれ。指揮をF.フェネルに師事。室内楽、バレエ、ポップスやジャズ、そして教育的プログラムにも積極的に携わっている。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

オフィシャル・ホームページ: kharada.com/ @KHconductor

ソプラノ Soprano

森 麻季 Maki Mori

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。ミラノとミュンヘンに留学し、プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクール「オペラリア」等多数の国内外のコンクールに上位入賞を果たす。ワシントン・ナショナル・オペラ《後宮からの逃走》でアメリカ・デビュー。その後、ルイージ指揮ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、エディンバラ音楽祭《リナルド》、ノセダ指揮トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を得る。2015年佐渡裕プロデュースオペラ《椿姫》、2017年鈴木優人プロデュースオペラ《ボツペアの戴冠》、2020年《リナルド》、2022年《椿姫》Bunkamuraシアター・オペラ・コンチェルトタンテは各紙で好評を博す。コンサートではアシュケナージ、小澤征爾、パーヴォ・ヤルヴィ等の著名指揮者やNHK交響楽団、フランクフルト放響等の内外の主要オーケストラ、ドレスデン聖十字架合唱団と共演し成功を収める。透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」メインテーマや2016年文部科学省主催WFSC公式イベントに出演するなど、日本を代表するオペラ歌手として常に注目をあびる。CDはエイベックス・クラシックスよりリリース。2022年より国立音楽大学客員教授。安宅賞、ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。

https://twitter.com/makimori_sop



©Yuji Hori

合唱
Chorus

京響コーラス
Kyoto Symphony Chorus

京都市交響楽団
City of Kyoto Symphony Orchestra

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響音楽監督&常任指揮者・井上道義の提唱で「京響第九合唱団」として結成。その後「京響市民合唱団」と改名し、2012年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組む「京響コーラス」と名称を変更、創立者の井上道義を創立カペルマイスター、当時の京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて新たにスタートした。現在、約130名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館等で練習を行っている。

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、第12代常任指揮者の広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞、同年6月、広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収めた。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞等を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一（2022年3月まで）、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッド（2023年3月まで）が就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任、さらに2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリーントが就任予定。京響は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



©井上弓興事務所 井上道義

次回予告



©Felix Broede

2023.7/15Ⓟから発売!

第682回
定期演奏会

新常任指揮者 沖澤のどか再登場。

ベートーヴェンと宇宙三部作で未知との遭遇!?

日 時: 2023年9月23日Ⓟ・Ⓡ 午後2時30分開演 会場: 京都コンサートホール

指 揮: 沖澤のどか (常任指揮者)

曲 目: ベートーヴェン: 交響曲 第4番 変ロ長調 作品60

コネソン: 管弦楽のための「コスミック・トリロジー」(日本初演)

入場料: S 5,500円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 P 2,000円 (舞台後方席)